

JICF e-RACE 2020 nichinao-Tacx-iRC シリーズ 第4戦 木曽村タイムトライアル ラウンド 大会要項

ver.20200624

主催	日本学生自転車競技連盟
協賛	株式会社日直商会 Tacx ガーミンジャパン株式会社 井上ゴム工業株式会社 株式会社イノアックコーポレーション (順不同)
後援	木曽村 木曽村観光協会
日時	2020年7月19日(日)
時程	09:00 競技役員集合 10:00 Zoomオープン(体重・設定確認) 10:30 配信開始 10:45 ライダースミーティング 11:30 時差発送 13:00 リザルト発表・解散 ※参加人数に応じて、時程を変更することがある。
場所	「おうち参加」： 自宅・部室等からweb参加(こちらが基本形) 「仮設キャンプ」： 調整中(数名) 機材を持たない人向け、レンタルトレーナー有り
コース	長野県木曽郡木曽村 奥木曽湖周回コース1周 9.0kmサーキットを二周 <u>(フィニッシュは+1km、柳沢尾根公園頂上)</u> をシミュレートしたTacxソフト上のe-コース 距離18.87km 獲得標高207m
種目	e-タイムトライアル
参加資格	1 本年度日本学生自転車競技連盟登記選手。クラス1, 2, 3, 女子。 2 本年度JCFライセンス保有者で本連盟が認めた者のオープン「おうち参加」可。
参加条件	「おうち参加」：以下のような設備・環境を自分で用意できること ・スマートトレーナー又はパワーメーター、自転車などの機材 ・それがパソコン又はスマートフォンとBluetooth等で接続出来ること。 ・インターネット環境 ・体重計(当日体重を証明) 「仮設キャンプ参加」会場：未定 (数名)：以下を用意・持参のこと ・シマノ11速対応自転車 ・仮設キャンプ参加ではZoom接続は必須ではありません。接続を希望する場合はZoom用の端末と回線は自分でご用意ください。(例：電話回線sim入スマホで可) 「おうち参加」・「仮設キャンプ参加」共通 ・イベント中、自身の走行映像を後日指定するZOOM会議室で共有すること (通信環境により困難な場合は免除するが、試験接続時に申し出ること) ・前日迄に必ず接続確認を行うこと。事前の接続確認を行わずにイベント当日に接続できなかった場合、問い合わせ等への対応はできない場合があります。
参加料	「おうち参加」 エントリー500円(オープン参加は1000円) 「仮設キャンプ参加」 1500円
参加申込	グーグル・フォーム https://forms.gle/BNtzuBPCiwHbq6WC6 にて申込。 「仮設キャンプ参加」希望の場合は使用機材欄に「レンタル希望」と記入すること。 申込期限は、 7月15日(水)12時00分 とする。 レンタル希望者が受け入れ可能人員を超えた場合には抽選とし、翌日結果公表する。 参加の可否を確認後、参加料を銀行振り込みにて送金すること。

nichinao

Tacx
A Garmin Company

iRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INOAC

参加料納入期限は、7月16日（木）必着とする。

送金人欄にイベントコード0719と、XX大学等、チーム名を記入すること。

振込先：みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 8101853 日本学生自転車競技連盟
トレーニングイベントの為、同一チームからの個別・複数の個人申込可能

記録認定

本ラウンドの記録はTacxソフト上のログデータを使用する。

同タイムの場合は同着として扱う。

本ラウンド各クラス上位3名に記録証と記念品を送付する。

本ラウンドは、各クラス優勝者には賞品を送付する。

第4戦までの全戦参加者のうち、オープン参加者を除く学連登記選手最上位者には別途記念品を送付する。

4戦通算成績は、各ラウンドの順位をポイントとし、合計ポイントのより少ない者を優位とする。同ポイントの場合は最終ラウンドの記録の優劣による。

DNF者のポイントは当該ラウンド完走者の一つ下のポイントとする。

記録はホームページにて発表し、表彰式等を行わない。

今回の結果はクラス昇格・残留、選手権大会参加基準には考慮されない。

体重入力・事前設定等の不正が明らかになった場合は記録は取り消される。

接続テスト

<http://jicf.info/officials/7310> 左記のページの手順に従い、アカウントを作成し、

TAXアプリに登録し、アプリ内で「学生代表委員会 日本学生自転車競技連盟」をフォローする。認められるとアプリ上GPSコースにある本コースに入れる。

登録したメールアドレスに届く、学連からのフォローリクエストを許可すること。

走行(トレーニング) データをフォロワーに公開として設定。

=フォロワーの記録は、フォローされている方のアプリ上に一覧表示される。

接続テストをイベント前日までに行い、不明点は下記連絡先へ問い合わせること。

競技規則

タイムトライアルは時差スタート・ヒルクライムは一斉スタートとする。

走行データを基に、順位をつける。不測の事態により、走行データの保存ができなかった場合には審判長の許可を得ることで、走行データのスクリーンショットによってデータを認める。

出走時刻

エントリー締めきり後、スタートリストにより発表する。

(10:00から13:30までの間にスタート予定)

体重設定等

公平なeレースには、Tacxアプリに体重が正確に入力されていることが必要である。

正しく設定されていることを確認するため、体重計と設定画面の写真またはスクリーンショット等を要求する。Difficultyは変更不能の設定とすること。

「仮設キャンプ」場での注意事項

- ・当日朝に検温、体調不良の場合は欠場のこと（ペナルティは課されない）
- ・密集を避けるため、選手に帯同するスタッフ数をチーム1名まで
- ・計測開始1時間前以降に会場入り（それより早く会場には入らない）
- ・計測終了後速やかに帰宅すること
- ・計測時以外はマスク着用

事務局

日本学生自転車競技連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JSOS-408

本件に関する問い合わせ先：

E-mail:jicf.international@gmail.com

TEL:090-2207-2369

↑当日のトラブルもこちらまで

webサイト URL: <https://jicf.info/>

注意：大会要項は変更される場合があるので、JICFウェブサイトを随時チェックすること。

NICHINAO

Tacx
A Garmin Company

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INOAC

当日の動画配信予定：7月19日（日）10:30頃から

解説：栗村修氏

(ツアー・オブ・ジャパン 大会ディレクター)

1971年神奈川県生まれ

中学生のときにTVで観たツール・ド・フランスに魅せられロードレースの世界へ。17歳で高校を中退し本場フランスへロードレース留学。その後ヨーロッパのプロチームと契約するなど29歳で現役を引退するまで内外で活躍した。引退後は国内プロチームの監督を務める一方でJ SPORTSサイクルロードレース解説者としても精力的に活動。豊富な経験を生かしたユニークな解説で多くの人たちをロードレースの世界に引きずり込む。現在はツアー・オブ・ジャパン大会ディレクターとしてレース運営の仕事に就いている。



nichiniao

Tacx
A Garmin Company

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INOAC

JICF e-RACE 2020 nichinao-Tacx-iRC シリーズ

日本学生自転車競技連盟

Rev.2020/6/12

背景

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、延期や中止となる大会が相次いでいます。地域・学校により自宅外での練習が禁止、あるいは自粛しなければならない状況があり、今後暫く続くと思われまます。この状況下で出来るものの一つとして、自宅等の室内で可能なインターネットを利用したe-レースがあります。e-レースそのものが一定のトレーニングとなるのはもちろんですが、他選手との現状比較が出来るため**トレーニングの指標設定やモチベーションの維持向上**に効果的でもあります。

今回はTacxアプリを利用したe-レース・シリーズを計画しました。

このシリーズは将来へむけた試行的**トレーニング・イベント**という性格であり、**結果はランキングや大会参加資格には反映されません。**

第1戦 利根川個人タイムトライアル・ラウンド

2020年6月7日(日) <https://jicf.info/13993/>

毎年行われているロードタイムトライアルとしては日本国内最長の30km越えコース設定。日本学生自転車競技連盟出身の全日本選手権ロードタイムトライアルの覇者(西園良太・東京大学、中村龍太郎・信州大学など)を育ててきたコース。

機材を所持しない選手の参加機会を確保するため、株式会社日直商会様からデモンストレーション機材を借用し、仮設キャンプを用意して8名の参加機会を確保し合計23名の選手が出走しました。

第2戦 菜の花飯山ヒルクライムラウンド

2020年6月21日(日) <https://jicf.info/14132/>

例年、シーズン始めの大会として定着している長野県飯山市のクリテリウム+ヒルクライム・ラウンドからヒルクライムをピックアップ。

e-ヒルクライムとして、自宅などから10人が”出走”。約6kmを2heatで争った。クラス1は招待選手の沢田時選手が優勝した。

第3戦 霊峰木曾おんたけタイムトライアル・ヒルクライム ラウンド

2020年7月5日(日) <https://jicf.info/14246/>

今シーズンからの新規開催予定大会。リアルレースの前に平坦タイムトライアルとヒルクライムの体験を。

第4戦 木祖村タイムトライアル ラウンド

2020年7月19日(日)

全日本学生選手権ロードレースの開催地として長年親しまれてきた長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回コース。周回部分にフィニッシュ直前の激坂を加えたタイムトライアルを。

(写真は2012周回部分/2014フィニッシュ地点)

nichinao

Tacx
A Garmin Company

iRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

Innovation & Action
INOAC